



大分市立津留幼稚園
うさぎぐみ
2018.12.5

ありがとう♡のりものたち

先日、たくさん遊んだ“てづくりハーモニーランド”の乗り物たちとのお別れ会をしました。

自分たちで試行錯誤や改善を繰り返しながらつくりあげてきた乗り物は、地域の方、キラキラのお友だち、小学生、小学校の先生、それから自分たち…たくさんの人を笑顔にしてくれました。これから楽しい行事や活動があることを知らせる中で乗り物を今後どうしようかと子どもたちと相談しました。「ほかの部屋に置いておこうか、でもはいらんよなあ」「どうしたらいいかな…」ハーモニーランドごっこを通して“自分たちの力(考え)で進める”“最後までやり遂げる”ということを願ってきました。また、園内運動会の過程(自分たちが考えて決めたから、準備や片付けも自分たちでする)も思い起こしながら考えた結果、たくさん遊んだハーモニーランドとお別れすることに決まりました。

「最後にいっぱい遊びたい!」という子どもたちの願いから、丸一日、てづくりハーモニーランドで遊ぶ時間も設けました。たくさん遊んだ子どもたちとカレンダーを見ながら、お別れの日も決めました。

忘れないよ!
ありがとう



そしていよいよお別れの日です。思い出の写真を撮り、一言ずつ乗り物に気持ちを伝えました。「乗せてくれてありがとう」「お別れしてもずっと覚えているよ」「たのしかったよまたあそびたいな」一人一人、乗り物を触りながら大事そうにつぶやき、楽しかったことを思い出しながら涙を流す子どももいました。そして優しく丁寧にテープをはがし、「ありがとう」とつぶやきながら畳んでいました。子どもたちに最後まで大切に扱ってほしい願いから“お別れ袋”という名前の袋に入れ、片づけをしました。「お別れ袋に入れるとずっとみんなの心の中で思い出になって忘れないんだよ」と話をすると、「それやったら大丈夫やな! 悲しくない」「天国にいけるかもしれん」と子どもたちなりに思いを話す姿が見られました。

ありがとう



お別れ袋



台車も最後まで磨き上げました。

